

馬の耳

どんな良い話を聞いても、何も行動しなかった私が「馬」ではなく「人間」である証明をする為、勉強会等で学んだことをまとめ、この「馬の耳」を作ることにしました。お世話になっている皆様のために、少しでもお役に立てればと思います。



発行日 2013年11月1日

発行元 (有)沼津電話工事

スマイルワン

小野博文

〒410-0022 静岡県沼津市大岡3916-8

055-921-1551 tel

055-922-1144 fax

<http://www.net-ndk.co.jp/>

ono@net-ndk.co.jp

【海賊とよばれた男】

うちの会社が50年以上取引をさせて頂いている、東京日本橋にある電話電気の材料問屋の会長が亡くなり、先日、お別れ会に参列してまいりました。

その問屋さんは、戦争で店舗を焼失してしまい、一時休業していたそうですが、亡くなられた会長が昭和22年に、焼け野原だった京橋に設立再建したとお聞きしました。

現社長より、会社の沿革を聞く中で、ちょうど私が読んでいた百田尚樹氏の小説「海賊とよばれた男」と時代背景がかぶり、その時代のご苦労が感じられ、胸にグッとくるものがありました。

ところで、本を読む事なんて大嫌いな私が、どうして本屋大賞に選ばれるような本を読んでいるのでしょうか？(そんなこと知りませんよね！ 笑)

それは経営塾の課題図書だからです。(汗) 経営塾では毎月1冊(今回の「海賊とよばれた男」のように上下巻2冊の場合もあります。涙)を読み、みんな感想文を持ちより発表しています。

感想文を書くという事になると、ただ「あ〜良い本でした！」というだけではすみませんよね。書くという事により深く考えますし、自分の意見も整理出来ます。また、他の人の感想を聞いていると、自分の視点や考え方とは違う場合がかなりあり、本当に学ぶものが多いように思います。

今回の課題図書の「海賊とよばれた男」は、石油元売会社「出光興産」の創業者・出光佐三氏と、昭和28年にイランから石油を輸入した出光氏もかわる「日章丸事件」をモデルとした小説です。(というか、歴史書？ ビジネス書？ って感じです。) 内容は、主人公である国岡鐵造が、石油を武器に、時には同業者を相手に、時には国や政府を相手に、そして時には外国を相手に「人の為に」という信念を貫き通し闘った姿に、いつしか、たくさんの応援が集まり、奇跡まで味方につけ、会社を大きくさせていくというストーリーですが、“人間尊重”の経営哲学を学ぶことも出来ました。

モデルとなった出光佐三氏は、「社会は人間がつくったもの。人間のための社会であり、中心は人間でなければならない。」と語っています。

私たちはいつしか、“人”より“金”を大切にするようになってしまったのかもしれない。私も“人間尊重”の経営をし、少しでも世の中のお役に立てたらと思っています。

沼津経営塾開催日

11月7日(木)沼津市民文化センター第五会議室 PM7:00より

【手品をしたいの？】

おかげさまで？ 最近、色々なところで手品をさせて頂いています。その場所はステージのような場所もありますし、路上でやる事もあります。人数も400名の前でやらせて頂いたこともありますし、数名の前での場合もあります。

私は手品を通して、みんなに笑顔が届けられたり、少しでも元気になって頂けたらと思っていますので、特に場所を選んだり、対象を決めたりもしていません。そんな訳で、時には非常にやりにくい場所になる事もあります。

数年前、あるお祭りに呼んで頂き、歩行者天国で手品をさせて頂きました。その時は周りに壁が無い為、後ろから見られるとタネが丸わかりで、手品をやるには、ふさわしくない場所でした。

案の定、小学生の子供たちが私が手品をしていると後ろに回り、タネをバラし始めました。(お祭りでテンションが上がってしまった子供たちは暴走列車です。涙) 他のお客様にも迷惑がかかってしまったので、私はその子供たちを捕まえて叱ってしまいました。その後、本当に落ち込みました。

私は何のために手品をしているのか・・・？ 自分に何回も問い直しました。それから決めたんです。別にタネがばれたっていいんだって。それより子供とのかかわりを大切にしようって！(マジシャンの人には、怒られてしまうかもしれないがね。)

先日ある市立の児童館から、南北合同の児童館祭りで手品をと、声をかけて頂きました。

児童館と言えば、子供がいますよね！？ 数年前のトラウマが・・・しかし、裏に回ってネタをばらすような子供さんはいませんでしたし、私なりに楽しく手品をさせて頂きました。数日後、その館長さんからお手紙を頂きました。そのお手紙には「予想通りの面白さで、子供たちもとても喜んでいました。他者を攻撃するような刺激の強い笑いではなく、ほのぼのとして思わず『ふふ』と笑ってしまうような、人にやさしいユーモアで、子供たちへの情動的にもとてもよいと感じました。」と書かれていました。いやあ〜本当に嬉しかったですねえ。

私は手品をしたい、手品を見せたいのではなく、人を元気にしたり、笑顔にしたいのだとあらためて確認する事が出来ました。

【腕時計型スマートホン？】

サムスンの腕時計型「GALAXY Gear」は、大型スマートホン「GALAXY Note 3」と連携して利用する事で、腕時計で電話を受けられたり、メールの確認が出来ます。また1.9メガピクセルのカメラも備えており、本体を取り出さずに直接撮影できるのも大きな特徴となっています。日本ではドコモとauから発売されます。



お馬様の
今月のお言葉

残りもの
も
な

下
服
が
あ
る